

審議会等の会議結果報告書

	課所名 生涯学習課 図書館
会議名	令和3年度 第1回諏訪市図書館協議会
開催日時	令和4年2月3日（木）
開催場所	書面会議にて開催
出席者	委員 田村委員長、八代副委員長、宮坂委員、山崎委員、伊東委員、 矢崎委員、藤田委員、中村委員、河西委員 欠席 なし 事務局 小島教育長、細野次長、小林課長、茅野館長、宮坂司書 オブザーバー 草間教育委員
資料	平成31年度（令和元年度）諏訪市図書館事業報告、令和2年度諏訪市図書館事業報告、令和3年度諏訪市図書館事業中間報告、コロナ禍における令和2年度・3年度諏訪市図書館の動向について、令和4年度諏訪市図書館事業計画
<p>報告・協議事項及び会議結果（要旨）</p> <p>■決議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・正副委員長選出 … 事務局案として以下の2名を選出し、書面決議により承認 委員長：田村 方子 副委員長：八代 ひさ子 <p>■報告事項・協議事項</p> <p>[質疑意見一括]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成31年度からの資料送付に感謝。会議が開かれなくても資料等があると委員としての興味関心を寄せられるため、その時々連絡があるとさらに良いと思う。 ・信州風樹文庫は諏訪市が誇れるブランド。新成人ブックプレゼントは風樹文庫について知ってもらう良い機会。また、図書館に興味を持ってもらうきっかけになる。活字離れが叫ばれるが、ぜひ活字の魅力に触れてほしい。 ・季節ごとに、様々な飾り物やペーパークラフト、折り紙細工、またその季節にちなんだ本の紹介などが展示されていて、思わず足を止めてどんな本があるのかと興味をそえられる。コーナーやミニコーナーを色々設置するのはとても良い。 ・図書納入方法「諏訪モデル」は素晴らしい取組。 ・図書購入費が全国と比べて減っていることが気になる。 ・開館日数が減っていることを考えると、利用状況は微減で維持できているのか。貸出冊数の増加や期間延長といったコロナ禍での特例措置も功を奏しているが、ネット登録をもっと増やすなど、新たな時代に向けての取組みが必要ではないか。 ・各種資料について、年度を追うものと同時に図書館としての取組目標が欲しい。 ・セカンドブックの配布率がなかなか上がらないのは、必要な取組みだけに残念。 ・図書館は幅広い世代の利用があり、また広域図書館ネットワークの性質上、利用者の移動に伴う高いリスクのある職場だが、図書館が拠り所となっている市民は大勢いると思う。ぜひ感染対策のもと、できることを継続して行ってほしい。生涯教育の拠り所として期待している。 ・情報の入手方法が変わっていく中で、広報誌で本の紹介を行うのは読書への誘いになると楽しみにしている。 	